

## 平成29年度第2回いわき市廃棄物減量等推進審議会議事録

日 時 平成30年3月19日（火）14：00～15：00

場 所 市本庁舎3階 第3会議室

出席状況 17名中16名出席：過半数の出席者により会議成立  
（市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則第31条第2項）

会 長 大槻 雅彦 出

副会長 高崎 祥子 出

委 員 池端 美雪 出、 梅村 一之 出、 運賀 達郎 欠、  
押手 茂克 出、 檜村 郁雄 出、 國友 孝子 出、  
坂本 勝以 出、 白土 正衛 出、 豊田 銀子 出、  
西山奈津江 出、 根本 宏 出、 人見 順子 出、  
松尾 幸治 出、 武者 鐵重 出、 吉原 秀治 出

事務局 ごみ減量推進課課長、課長補佐、計画課係長、係員1名計4名

### 議事

- (1) 平成29年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画の実績見込みについて【資料1】
- (2) 平成30年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画（案）について【資料2】
- (3) その他【資料3】

### <<会議の成立>>

委員17名中16名の出席により「いわき市廃棄物の減量及び適正処理等に関する規則」第31条第2項の規定による過半数を満たしており、会議が成立していることを事務局より報告。

### <<議事>>

- (1) 平成29年度一般廃棄物（ごみ）処理実施計画の実績見込みについて

- ・ 【資料1】により事務局説明

（梅村委員）

- ・ 組成分析の結果、平成28年度と平成29年度の量が違う要因は  
[事務局]
- ・ 平成28年度は、総ぐるみ運動期間の時期と重なったため、量が多かったと思われる。

（梅村委員）

- ・ 処理施設に搬入された事業系ごみと家庭系ごみにかかる持込み量の比率は

〔事務局〕

- ・ 正確な数値が把握できず、事業系ごみを搬入、家庭系ごみを収集としてデータを集計している。

(池端委員)

- ・ 焼却灰は、何にリサイクルしているのか。

〔事務局〕

- ・ 再生骨材や再生砂の土木資材にリサイクルしている。

## (2) 平成30年度一般廃棄物（ごみ）処理実行計画（案）について

- ・ 【資料2】により事務局説明

(押手委員)

- ・ ごみ排出量の実績について、分析を行っているが、抜本的な取り組みはあるか。

〔事務局〕

- ・ 分別方法などの周知徹底が重要だと考えており、周知方法の一つとしてアプリを導入したところである。

(押手委員)

- ・ 収集カレンダーに目標を示してはどうか。

〔事務局〕

- ・ 今後、収集カレンダー等を作成する際の参考とする。

(梅村委員)

- ・ 環境省のホームページを見ると、1人1日あたりのごみ排出量が、福島県が1番悪い結果となっているが、その要因は何か。

〔事務局〕

- ・ 統計方法が自治体ごとに異なっている可能性があり、それが要因の一つとして考えられる。

## (3) その他

- ・ 【資料3】により、審議会の次年度の開催予定及び「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に係る携帯電話・スマートフォン専用回収ボックス等の設置について、事務局説明（質疑なし）